



東京都議会議員 渋谷区選出

中田たかし

東京都議会立憲民主党

1989年(平成元年)9月生まれ35歳。駒澤大学法学部卒業、明治大学公共政策大学院修了。
ながつま昭衆議院議員の元公設秘書。2019年4月に渋谷区議会議員、2021年7月に東京都議会議員当選。
政務調査会副会長、経済・港湾委員会理事を歴任。現在、総務会長。財政委員会委員、都市計画審議会委員。

困難を抱える方々へ手を差し伸べる東京に 社会的な人手不足や働く方々、子どもの事故予防への支援を求める

令和6年東京都議会第4回定例会が閉会しました。

今定例会で、都議会立憲民主党は、様々な困難を抱える方々、スタートラインにすら立てない人たちにこそ手を差し伸べる、それこそが政治の本来の役割であり、この観点から人に焦点を当て、小池知事に答弁を求めました。

都政へのご意見・ご要望をお気軽にお寄せください。



ハサミでお切り下さい ✂

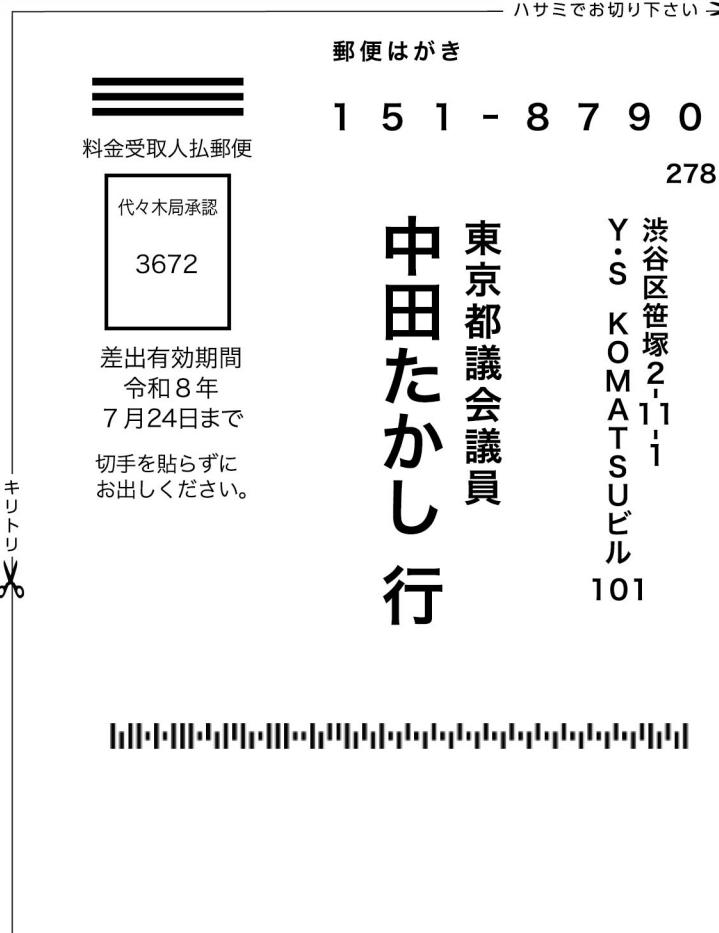
人手不足問題の変革ビジョンはあるのか



中小企業の6割以上が人手不足の状況にあり、事業運営に影響を与えています。従業員にとっても職場環境の悪化に直結する問題です。そこで、都議会立憲民主党は、「社会的な人手不足の現状と原因をどのように認識し、どのような変革が必要と考えているのか、そのビジョンを伺う」と知事に質問しました。

知事は 「ライフイベントと仕事の両立や希望するキャリア実現のための環境を整備する企業を支援するとともに、働き方改革に積極的な中小企業を登録し公表する仕組みを設けているほか、社員の生産性を高める企業を表彰している。これらにより、持続可能な働き方への転換を進める」と現状の施策を答弁しました。

裏面につづく



スポットワーカー・高齢者の労働安全対策



コロナ禍を経て、短期・単発で働くスポットワーカーが増え、2024年9月には、仲介サービスへの登録者数が2500万人を突破したと言われています。

都議会立憲民主党は、「高齢者を含めて、スポットワーカーなど経験が浅い状態で働く方々の安全に対する取組が必要だ」と対策を求めました。

東京都は

「使用者及び労働者を対象としたセミナーで、労働災害防止の基準や労災保険等を取り上げている。また、シルバー人材センターを支援する東京しごと財団と協力し、安全就業のための研修等を実施するほか、2024年11月の非正規労働者月間で、いわゆるスポットワークの注意点等について周知を行った」と現状の対策を説明しました。

都議会立憲民主党は、高齢者の労働災害が多く発生していることから、安全衛生教育等の実施が必要だと考えています。

ハサミでお切り下さい ➡

都政で関心のある政策項目を教えてください。

当てはまる項目を☑してください。

- | | |
|----------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 子育て・教育 | <input type="checkbox"/> 環境・エネルギー |
| <input type="checkbox"/> 福祉 | <input type="checkbox"/> まちづくり |
| <input type="checkbox"/> 健康・スポーツ | <input type="checkbox"/> 文化・エンターテイメント |
| <input type="checkbox"/> 防災 | <input type="checkbox"/> その他 |

都政に求めることがあれば具体的に教えてください。

キリストリ
X

よろしければ、ご記入ください。 (無記名でも結構です)

お名前

年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代 90代~

ご住所 渋谷区

電話 FAX

メールアドレス

切手を貼らずに、そのまま郵便ポストに投函してください。

平和を願うメッセージの発信を



10月、日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞しました。都議会立憲民主党は、被団協のこれまでの活動に敬意を表するとともに、世界が平和に向けて一歩でも前進することを強く願っています。

そこで、私たちは、「こうした中にある今だからこそ、平和に向けた取組を推し進め、平和を願うメッセージを強く発信していくべき」と知事の見解を問いました。

知事は

「先の大戦で戦争の惨禍をこうむった歴史を持つ都民にとって、恒久平和の実現は最大の願いである。そのため、都は、東京都平和の日条例を制定し、3月10日の記念式典をはじめ、東京空襲資料展などを実施している。引き続き、平和の大切さを次の世代に伝えていく」と答弁しました。

都議会立憲民主党は、ウクライナやガザなど、世界での紛争は絶えず、東アジアの緊張感も高まり続けていることから、平和を求める各自治体の取組は、大変重要であると考えています。

小学校の教員不足は深刻な課題



未来を担う子どもたちの学ぶ場である小学校、その教員不足は深刻な課題で、年度当初における欠員は昨年で約80人、今年は約20人でした。

都議会立憲民主党は「小学校教員の応募倍率は、今年1.2倍になったが、現在の応募倍率が危機的状況であると認識しているのか」と教育長に答弁を求めました。

教育長は

「都教委では、学級数の増加や前年度の退職や休職により必要となる教員の確保を行っている」と述べ、状況認識を答えませんでした。

都議会立憲民主党は、新規採用された教員の奨学金返済支援についての提言をしています。

皆様の都政へのご意見・ご要望をお気軽にお寄せください!

中田たかし事務所

笹塚事務所 〒151-0073 渋谷区笹塚2-11-1 Y-S KOMATSUビル101

円山町事務所 〒150-0044 渋谷区円山町26-7 TKフラツツ渋谷1201

TEL&FAX 03-6884-0200 携帯電話 080-7383-8474

E-mail takashi@nakada.info 中田たかし